

東紀州産業振興学舎通信

第3号



東紀州サテライトフォーラム「東紀州におけるデータサイエンス」が開催されました！

10月26日（土）に熊野市文化交流センターにて東紀州サテライトフォーラム「東紀州におけるデータサイエンス」を開催しました。このフォーラムは、東紀州サテライトを構成する教育学舎と産業振興学舎が初めて共同主催し、三重大学ならではの教育・研究活動について数字を用いてわかりやすく紹介し、本学の地域貢献に関する取組みを知っていただくとともに東紀州地域の特徴や魅力について考える場として開催したものです。



梅川東紀州サテライト長の挨拶

梅川東紀州サテライト長の挨拶の後、東紀州の事業に関係する本学教員のミニ講義があり、一般にも分かりやすいミニ講義に、どの参加者もメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

その後、ポスターセッションや入試相談会、VR機器やドローンの操縦体験、東紀州の活動紹介などがありました。フォーラム終了後は、情報交換会が開催され、参加者と三重大学関係者間で活発な意見交換が行われました。

本学は東紀州地域のさらなる魅力ある街づくり・活性化を目指しています。



松村東紀州産業振興学舎長のミニ講義



入試相談会の様子



東紀州地域の特産品を用いた産学連携商品「明日葉ラーメン」と東紀州地域の高校生と高大連携事業で地元の魚を使用し開発した「フィッシュナゲット」

ミニ講義のタイトルと講演者

- 「世界有数の多雨の紀伊半島南部。さて、将来はどうなるか？」 生物資源学研究科/立花義裕
- 「山の資源の見える化ーICTを活用したスマート林業」 生物資源学研究科/松村直人
- 「木材と私たちの暮らし」 生物資源学研究科 附帯施設演習林/淵上佑樹
- 「数字と地図から読み解く東紀州地域ー観光地としての魅力を探るー」 教育学部/磯野 巧
- 「小学生向け英語発音訓練用タブレットアプリケーションの開発の紹介」 工学研究科/北 英彦



よるしゃべ 第6回「第1部・がんばらない 第2部・体感・実感、尾鷲～自然環境リテラシー学」

10月29日(火)に東紀州産業振興学舎(天満荘)で一般公開セミナー「よるしゃべ」の尾鷲第6回を実施しました。講師に尾鷲海上保安部・松浦あずさ部長を招き、海上保安部での取り組み等について講演していただきました。また、本学坂本竜彦教授と、本学公認サークルの自然環境リテラシークラブメンバー2名から、「体感・実感、尾鷲～自然環境リテラシー学」として、今年度実施された自然環境リテラシー学実習の報告と、実習生らが作るサークルの活動について報告しました。セミナーには約40名が参加しました。



尾鷲海上保安部 松浦部長の講演



熱心に聞き入る参加者の様子

東紀州サテライトセミナー 「ICTを活用した林業活性化構想について」

11月15日(金)に天満荘にて、「ICTを活用した林業活性化構想について」というテーマで、セミナーを開催しました。

冒頭に尾鷲市役所水産農林課長の内山真杉氏から挨拶の後、「ICTを活用したスマート林業構想」というテーマで松村東紀州産業振興学舎長、「木材のサプライチェーンマネジメントシステム」というテーマで本学生物資源学研究科の中井毅尚教授からそれぞれ講演がありました。最後に、講演内容に関する質疑応答を含めたフリーディスカッションが行われ、東紀州地域における今後の林業振興について活発な意見交換が行われました。当日は21名の参加がありました。



尾鷲市役所水産農林課長 内山真杉氏



アットホームな雰囲気セミナー

三重大学東紀州サテライト東紀州産業振興学舎メンバー

東紀州サテライト東紀州産業振興学舎長 松村直人
東紀州サテライト研究員 山本康介
東紀州サテライト産学官連携アドバイザー 栗藤和治、山本浩和

<問い合わせ先>

三重大学大学院生物資源学研究科総務担当
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
Tel : 059-231-9502 Fax : 059-231-9634
HP : <http://www.rscn.mie-u.ac.jp/higashikishu/>